

次世代教員養成プログラム実行委員会設置要項

(設置)

第1条 奈良県教育委員会及び別表に定める大学（以下「構成大学」という。）は、本県の小学校教員を志望する学生・生徒に、本県教育を担う資質・能力を育成することを目的として実施する次世代教員養成プログラム（以下「本プログラム」という。）を運営するため、次世代教員養成プログラム実行委員会（以下「実行委員会」という。）を設置する。

(所管事項)

第2条 実行委員会は、次に掲げる事項について所管する。

- (1) 本プログラムの運営に関すること。
- (2) 本プログラムの修了認定に関すること。

(委員)

第3条 実行委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 奈良県教育委員会教育長が指名する者
- (2) 構成大学学長が指名する者

(任期)

第4条 委員の任期は、原則として2年とする。ただし、再任を妨げない。
2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 実行委員会に委員長及び副委員長を置く。
2 委員長は、委員の互選により定め、副委員長は委員長が指名する。
3 委員長は会務を総理し、委員会を代表する。
4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故等があるときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 実行委員会の会議は、必要に応じて開催する。

(事務)

第7条 実行委員会の庶務は、奈良県教育委員会事務局教育振興大綱推進課が行う。

(雑則)

第8条 この要項に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は、平成30年4月20日から施行する。

別表（五十音順）

大学名
畿央大学
帝塚山大学
奈良学園大学
奈良教育大学
奈良女子大学
大和大学

奈良県次世代教員養成塾（前期プログラム）実施要項

この要項は、次世代教員養成プログラム実行委員会（以下「実行委員会」という。）が実施する次世代教員養成プログラム（以下「本プログラム」という。）のうち、高校生対象のプログラム（以下「前期プログラム」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

1 目的

奈良県の小学校教員を志望する高校生に、奈良県の教育を担う資質・能力を育成することを目的とする。

2 名称

本プログラムの名称を「奈良県次世代教員養成塾」とする。

3 対象者

奈良県内の高等学校、中等教育学校又は特別支援学校高等部に在籍し、奈良県の小学校教員を志望する生徒で、次のいずれにも該当する者とする。

- (1) 在籍する学校の校長（以下「校長」という。）の推薦を受けた者
- (2) 大学進学後も、本プログラムを継続して受講する意思のある者

4 内容等

前期プログラムは小学校教員を目指す生徒のキャリアデザインに資する内容とし、原則として10回の講座を次のとおり実施する。

- (1) 前期プログラムの実施期間は、高等学校2学年、中等教育学校5学年又は特別支援学校高等部2学年に在籍する年度の10月から、高等学校3学年、中等教育学校6学年又は特別支援学校高等部3学年に在籍する年度の8月までの期間とする。
- (2) 前期プログラムの講座は月1回程度、原則として土曜日午後に3時間程度実施する。

5 実施体制

前期プログラムの運営及び前期プログラム受講生（以下「受講生」という。）の指導は、奈良県教育委員会及び実行委員会を構成する大学（以下「構成大学」という。）が相互に協力し、次のとおり行う。

- (1) 構成大学は、前期プログラムのうち1回以上の講座を担当する。
- (2) 構成大学は、担当した講座について、受講生の出席状況、課題の提出状況及び評価等の資料を作成し、実行委員会に提出する。

6 修了認定

実行委員会は、「5 実施体制」(2)の資料に基づき前期プログラムの修了認定について協議し、校長及び受講生に修了の可否を通知する。また、前期プログラムの修了を認定した受講生に対して、実行委員会から受講生に修了証を発行し、校長を通じて授与する。なお、受講日数が全体の3分の2に満たない場合、原則として修了認定を行わない。

7 費用負担等

実行委員会は、受講生に対して、居住地から講座等開催地までの交通費、郵送費その他プログラム参加に伴ういかなる経済的負担も行わない。

8 事務局等

奈良県教育委員会事務局教育振興大綱推進課に前期プログラムの事務局を置き、調整及び実施に関する事務を行う。

9 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

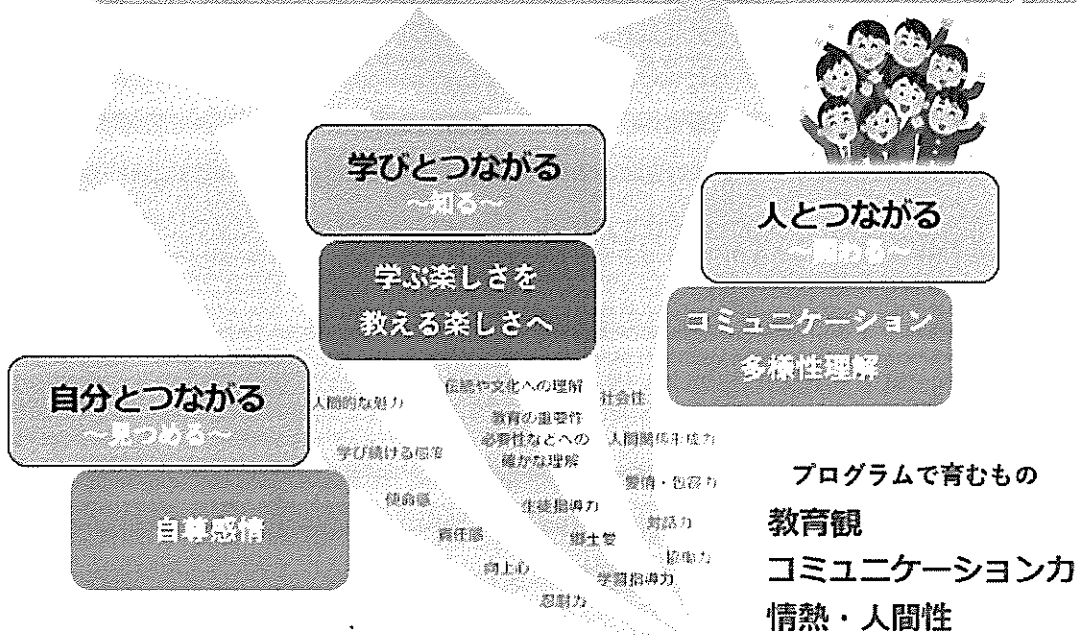
附 則

この要項は、平成30年4月20日から実施する。

奈良県次世代教員養成塾 前期プログラム第1期募集要項

「つながる力」

生き方とつながる 自らの考える教育について “発信” できる人間



1 「奈良県次世代教員養成塾（前期プログラム）」の目的

奈良県の小学校教員を志望する奈良県の高校生の皆さんが、これからの奈良県の教育を担うために必要な資質や能力（教育観、コミュニケーション能力、情熱・人間性等）を、同じ目標をもつ仲間と共に、講座やその中の交流、体験、振り返り等を通して、身に付けることを目的として実施します。

2 募集人数

80名程度

3 対象者

奈良県内の高等学校、中等教育学校又は特別支援学校高等部に在籍し、奈良県の小学校教員を志望する生徒で、次のいずれにも該当する人

- ① 現在、高等学校2学年又は中等教育学校5学年である人（4年制高等学校の場合は3学年の人）
- ② 奈良県の小学校教員を志望し、大学の小学校教員養成課程に進学後も大学生対象の「奈良県次世代教員養成塾後期プログラム」を継続して受講する強い意思のある人
- ③ 在籍する学校の校長の推薦を受けた人
- ④ 原則として10回の講座全てに参加できる人

4 実施期間

平成30年10月6日（土曜日）～平成31年8月3日（土曜日）の予定

5 内容

小学校教員を目指す高校生のキャリアデザインに役立つ内容を、6つの大学がそれぞれのキャンパス等を会場として、原則として土曜日の午後に月1回程度、合計10回の講座を実施します。

6 申込方法

受講希望者は、受講申込書及び志望理由書を作成し、顔写真を貼付の上、学校の担当の先生に提出してください。

各学校は、学校長の推薦を決定した生徒の受講申込書、推薦書及び志望理由書を取りまとめて、推薦者一覧用紙を添えて下記提出先に提出してください。

① 提出書類

- ・受講申込書（推薦書・志望理由書） ※A4両面1枚に印刷して作成してください。
- ・推薦者一覧 ※学校が作成

② 提出先

〒630-8302 奈良県教育委員会事務局教育振興大綱推進課
「奈良県次世代教員養成塾」担当者宛て

7 募集期間

平成30年6月4日（月）～平成30年7月6日（金）＜必着＞

8 面接

面接及び書類審査により、受講生を決定します。

- ① 面接日時 平成30年8月7日（火） 各学校に集合時間等は追って連絡します。
※大変暑い時期のため、筆記用具の他、飲料水等を準備してください。
- ② 場所 奈良県立教育研究所
（磯城郡田原本町秦庄22-1 近鉄橿原線笠縫駅下車、南西へ0.8km）
※特別な支援が必要な場合は、学校を通じて6月中旬に連絡をしてください。
- ③ 受講生の決定
学校を通じて9月上旬に通知します。

9 留意事項

- ① 居住地から講座等開催地までの交通費や課題を作成するための諸経費等、プログラム参加に伴う必要な経費は自己負担していただきます。
- ② 制服（標準服）のある学校については制服で、制服（標準服）のない学校については受講生としてふさわしい服装で参加してください。
- ③ 開講後、受講生としての適性に欠けると判断した場合、受講を中止することがあります。
- ④ 各回の出席状況、課題の提出状況及び評価等を基に、全講座修了後に次世代教員養成プログラム実行委員会において、修了認定についての協議を行います。修了認定の可否は、校長及び受講生に通知します。また、前期プログラムを修了認定された受講生には修了証を発行します。なお、受講日数が全体の3分の2に満たない場合、原則として修了認定を行いません。
- ⑤ 前期プログラム受講生及び修了者であることをもって、実行委員会を構成する各大学への入学を保障するものではありません。前期プログラム修了者に対するAO入試等における取扱については、実行委員会を構成する各大学の募集要項を今後確認してください。
- ⑥ 大学生対象の後期プログラムへの参加は、前期プログラムの修了認定を受け、4年制大学の小学校教員養成課程に在学する者に限ります。
- ⑦ 後期プログラムの修了条件には英検2級レベル以上の資格等が必要になる予定です。
- ⑧ 本プログラムは、小学校教員を目指す高校生及び大学生が、これからの奈良県教員として求められる資質や能力を、主体的に伸ばそうとする態度を支援するものです。本プログラムの修了をもって、奈良県の教員に採用されるものではありません。
後期プログラム修了者に対する奈良県公立学校（小学校）教員採用候補者選考試験における取扱については、第1次試験の一部を免除するなどの特別選考を検討しています。正式には、2023年度中に決定する予定です。
- ⑨ この募集要項の他、受講生募集に関することについては、教育長が別に定めます。

奈良県次世代教員養成塾 (前期プログラム)

「つなげる力」

生き方とつながる

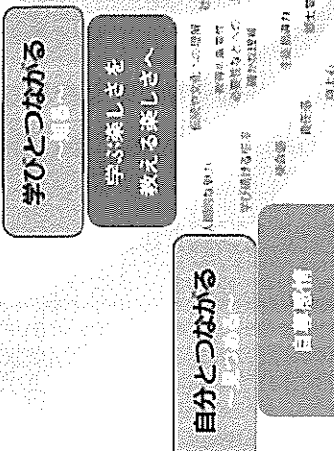
学びとつながる

人とつながる

夢を確かな目標につなげる ～自分の目指す理想の教員像の構築～

前期プログラムのポイント

- ・ 高校生のキャリアデザインに資する内容にする。
- ・ 各回で受講生に伸ばしたい力を明確にし、その力を付ける内容にする。
- ・ 各回の中に必ず「交流」「体験」「振り返り」の時間を設ける。
- ・ 「学習者」としての多様な経験が教育観を育むという観点から、「学ぶことの楽しさ」を基盤に「教えることの楽しさ」につなげる内容にする。
- ・ 自ら考え、自らの言葉で表現する（書く、説明する等）活動を重視する。
- ・ 小学校教員や、教員を目指す大学生と交流する場を設ける。



プログラムで育むもの
教育観
コミュニケーション力
情熱・人間性

6		7		8		9	
プログラムの概要を県内高校に発表		第1期プログラム受講生の募集		第1期プログラム受講者の決定		各講座の内容及び目標	
開催日	内容	学習力・授業力に関する内容	キャリアデザインに関する内容	担当大学等	協賛校	各講座の内容及び目標	各講座の内容及び目標
10/6	自分とつながる 目標意識 (自己理解能力)	学習力・授業力に関する内容	キャリアデザインに関する内容	奈良教育大学	奈良教育大学	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめ、プログラムの参加に対する想いを高める。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。 ・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめ、プログラムの参加に対する想いを高める。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。 ・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。
11/17	学びとつながる 多様な理解 (人間関係能力)	学びとつながる	キャリアデザインに関する内容	奈良女子大学	奈良女子大学	・甲学校での授業の経験を通じて、自分の経験について話し合う。 ・自然科の授業を振り返り、自分の経験について話し合う。	・甲学校での授業の経験を通じて、自分の経験について話し合う。 ・自然科の授業を振り返り、自分の経験について話し合う。
12/15	人とつながる 多様な理解 (人間関係能力)	人とつながる	キャリアデザインに関する内容	大和大学	大和大学	・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。 ・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。	・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。 ・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。
1/12	自分とつながる 目標意識 (自己理解能力)	自分とつながる	キャリアデザインに関する内容	奈良教育大学	奈良教育大学	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。
2/9	学びとつながる 多様な理解 (人間関係能力)	学びとつながる	キャリアデザインに関する内容	畿央大学	畿央大学	・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。 ・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。	・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。 ・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、学びたい資力について考えをまとめる。
4/13	人とつながる 多様な理解 (人間関係能力)	人とつながる	キャリアデザインに関する内容	奈良教育大学	奈良教育大学	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。
5/11	自分とつながる 目標意識 (自己理解能力)	自分とつながる	キャリアデザインに関する内容	奈良教育大学	奈良教育大学	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。
6/22	学びとつながる 多様な理解 (人間関係能力)	学びとつながる	キャリアデザインに関する内容	奈良教育大学	奈良教育大学	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。
7/20	人とつながる 多様な理解 (人間関係能力)	人とつながる	キャリアデザインに関する内容	奈良教育大学	奈良教育大学	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。
8/3	自分とつながる 目標意識 (自己理解能力)	自分とつながる	キャリアデザインに関する内容	奈良教育大学	奈良教育大学	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめる。 ・進路の価値観について、大切にしたい自分自身の長所、これから身に付けたい資力について考えをまとめる。
7	前期終了レポートの提出 (ポर्टフォリオ含む)			実行委員会	実行委員会		
9	前期終了認定			実行委員会	実行委員会		
4	後期プログラムの開講			県教育委員会	県教育委員会		
H32以降	学校現場実習			各学校等	各学校等		
	ワークショップ (模擬授業等)			県教育委員会	県教育委員会		
	レポート・論文の作成、推薦図書に対する取組等			県教育委員会	県教育委員会		
	後期終了認定			県教育委員会	県教育委員会		

今後検討

- ・ 前明修了認定について
- ・ 各回の出欠を含む取組
- ・ 各回の課題等の内容及び提出
- ・ プレゼンテーション、討論
- ・ ポートフォリオ・レポート等

- ・ ポートフォリオの作成について
- ・ 前期プログラムでの学び
- ・ ポर्टフォリオ活動等自主的な体験
- ・ 学校での学び
- ・ 卒業等の資格取得等

前期修了認定

2018	5.18	現在	学習者としての成長	指導者としての成長形成
各講座のテーマ (※変更になる場合があります。)	第1回 ガイダンス・教職へのビジョン	第2回 人間理解・他者理解を深める	第3回 郷土を愛することについて	第4回 外国語とコミュニケーション
授業の形態等 (※変更になる場合があります。)	第5回 先生を目指す私	第6回 私も小学生だった	第7回 「理科」は好きですか	第8回 短歌・俳句を学び、作ってみよう
交流する	第9回 大学生の間にやっておくべきこと	第10回 私の理想の先生像		
体験する				
振り返る ※各回の講座の振り返りは必ず含む				

